

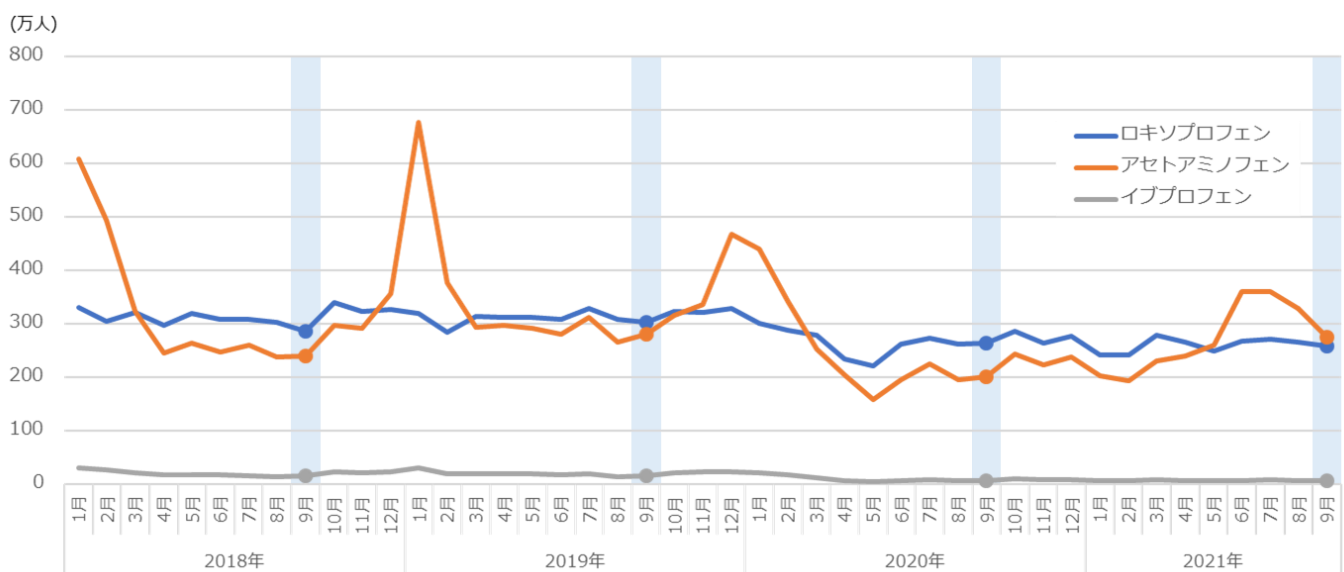
65歳未満へのアセトアミノフェン処方が増加 新型コロナワクチンによる処方増は一段落

医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact の 2021 年 9 月データを基に、新型コロナウイルスの感染拡大がレセプトデータに与えた影響を調査・分析しました。

9月30日をもって全都道府県で緊急事態宣言が解除されましたが、約1ヶ月が経過した現在でも新型コロナウイルス新規感染者数は増加することなく減少が続いています。新型コロナワクチンも約70%の国民への接種が完了し、日別の接種回数も少なくなってきました。ワクチン接種加速に合わせて急増した解熱鎮痛剤処方ですが、9月の状況はどうだったのでしょうか。先月に引き続き、解熱鎮痛剤としてよく用いられるアセトアミノフェン、イブプロフェン、ロキソプロフェンについて医療用医薬品市場の動向を見ていきます。

2018年1月から2021年9月までの月別推計患者数を見てみると、2021年9月のアセトアミノフェン推計患者数は8月に続き減少し、300万人を割り込みました。昨年よりも処方患者数が多い状況は続いているものの、ロキソプロフェンやイブプロフェンと同様、2018年、2019年の同月に近い水準まで落ちてきています。

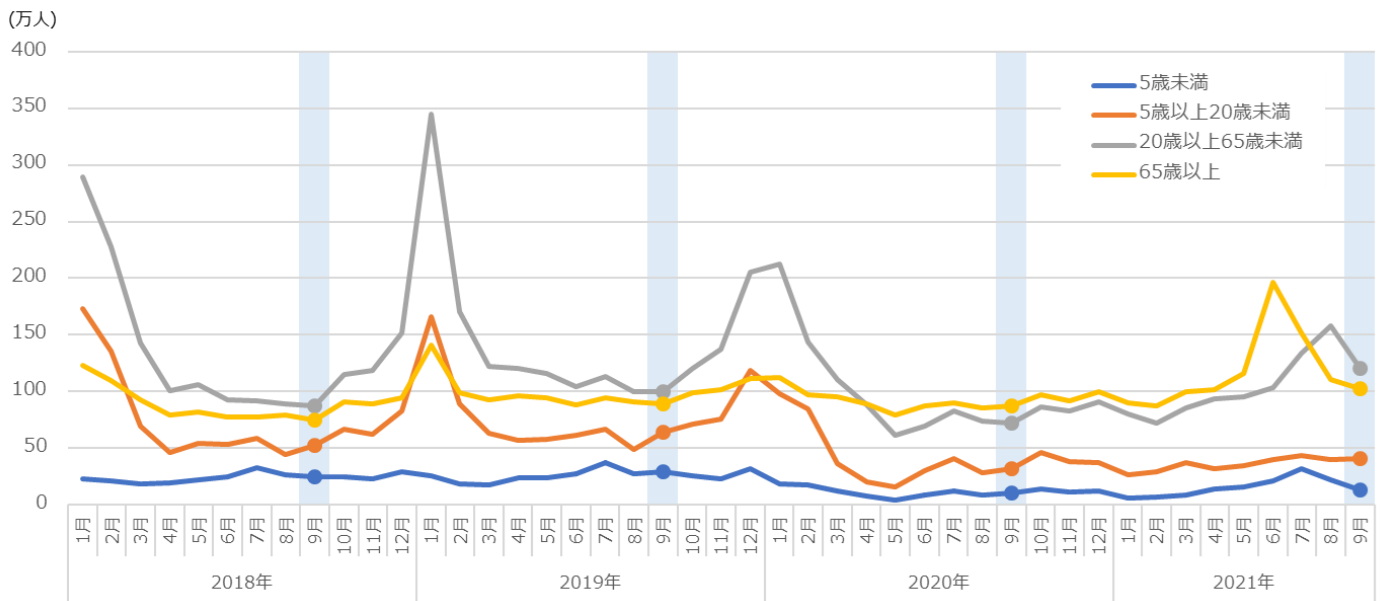
■ 解熱鎮痛剤の推計患者数推移



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

前月に引き続き、年代を4つの区分に分けアセトアミノフェンの推計患者数を見比べてみます。9月の患者数は65歳以上で前月比7%減、20歳以上65歳未満で前月比24%減と、これまで増加が見られていたどちらの年代も減少いたしました。夏場に増加した5歳未満への処方も9月は昨年並みに落ち着いたようです。9月は若年層を中心に新型コロナワクチンの接種が続いていましたが、日別接種回数も減ってきており、ワクチン要因によるアセトアミノフェンの急増は一段落したと思われる。

■アセトアミノフェンの年代別推計患者数推移



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

希望する多くの方が2回目の新型コロナワクチンの接種を終え、新規感染者数も減少を続けておりますが、今年の3～4月に接種を終えた医療従事者を中心に、3回目の追加接種の準備が進められています。追加接種が一般の方にも進んでくると再度アセトアミノフェンの処方が急増する可能性があるため、引き続き動向を注視していく必要があります。インテージリアルワールドでは今後も新型コロナウイルスの影響を医薬品の処方状況で捉え、いち早くお伝えしてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド 企画開発部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールド (旧社名 : (株)医療情報総合研究所) は、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファーストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>